（様式第7号）

地域の課題解決のための活動報告

記入日：平成29年5月8日
作成者：浅井義也

団体名	日本郵趣協会　阪神支部　芦屋ブロック
活動月日	平成28年10月8日（土）～10月10日（月）
事業名	世界の切手展（アシペックス’16）
場　所	芦屋市民センター　3F　常設展示室
活動内容	切手収集は子供からお年寄りまで手軽にできて楽しめる趣味です。 今年は会員13名による世界の切手を各種のテーマ別に展示しました。内容は「児童画」、「南極の自然」、「国土緑化」、「世界遺産」、「ワイルドアニマル」、「スエーデン」、「剱岳と立山連峰」、「懐かしの映画スター」などの世界および日本の多岐の分野にわたる郵便切手が多く展示されました。 切手展には子供から大人まで各年齢層の男女が見に来られました。 **受益者数：70名** **参加者数：140名**
活動成果	切手展には140名を超える芦屋市民が参加しました。切手展で会員と市民との交流を深めることができました。切手展をとうして切手の収集の楽しみを理解して貰えました。特に若い年代の小学生などは動物や山をを描く切手には大いに関心を示していました。中・高年の方々は定年後の手軽に行えるの趣味として切手収集を始めたいとの話がありました。 今回の展示会で芦屋郵趣会の存在を知り、入会の希望がありました。このように切手展により地域の活性化を図ることができました。 今回の切手展の開催にあたり今年も芦屋市民センターの温かいご支援があったことを大いに喜んでいます。
今後の展望	このような事業（切手展）は過去10年開催されています。市民の参加も年々増加しており、関心の深さが推測されます。小さな1枚の切手ではあるがそれから醸し出される多くの興味が深く感じられます。今後もこの切手展を継続して開催して行きたいと思います。